

1. 件名：特定機器の設計の型式証明申請に関する事業者ヒアリング（7）（BWR用10×10燃料体）

2. 日時：令和5年9月5日 13時30分～17時00分

3. 場所：原子力規制庁 9階D会議室

4. 出席者：

原子力規制庁：

新基準適合性審査チーム

齋藤安全規制調整官、皆川管理官補佐、小林主任安全審査官、

伊藤（拓）安全審査官、宮崎安全審査専門職、深堀技術参与

システム安全研究部門

北野安全技術管理官（システム安全担当）、福田主任技術研究調査官、

山内副主任技術研究調査官、秋山技術参与

事業者：

株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン

燃料設計部 シニアエンジニア 他4名

原子力エネルギー協議会（ATENA） 副部長

日立 GE ニュークリア・エナジー株式会社

原子炉計画グループ ユニットリーダー主任技師

5. 要旨

（1）株式会社グローバル・ニュークリア・フュエル・ジャパン（以下「GNFJ」という）から、発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式証明に係る申請の内容について、本日提出のあった資料に基づき説明があった。

（2）原子力規制庁から、主に以下の点について説明等を求めた。

【発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式証明申請 GNF3型の機械設計について<補足説明資料>】

- 既許可の燃料からGNF3型への変遷及び海外10×10燃料の変遷について、表形式で各構成要素（ペレット、被覆管、スペーサ等）の変更を整理して明確に説明すること。

（3）GNFJから、了解した旨の回答があった。

6. その他

提出資料：

- ・GNF3 型式証明 ヒアリングにおける確認事項に対する回答一覧表

- ・ 発電用原子炉施設に係る特定機器の設計の型式証明申請 GNF3 型の機械設計について<補足説明資料>